

楽しく省エネ♪認定された低燃費な家。

認定低炭素住宅



??

「エコな家」ってどの会社も言ってるけど実際にどれだけ省エネなの？

電気料金も上がるし、毎月の光熱費を抑えたい！



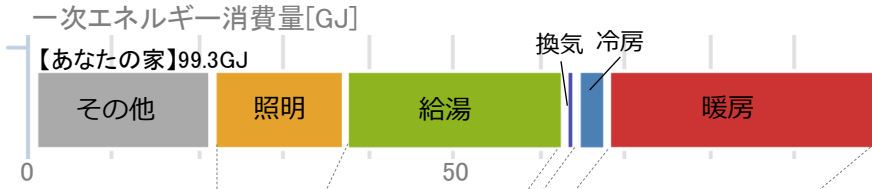
これからは建物全体のエネルギー消費量を考え、賢く節約する時代です。国土交通省所管、(独)建築研究所が開発した省エネ解析プログラムは、「建物全体の消費エネルギー」をあらゆる角度から計算する、いわば「省エネ度の精密診断」。あなたの家の消費エネルギー≒光熱費を「見える化」してみましょう！

【建物全体の消費エネルギーを分析する項目】

- ・地域 ・延床面積 ・各部屋の大きさ(リビング、その他の部屋、水廻り等) ・外気に接する床、壁、天井の面積、方角、通風性、断熱性能
- ・窓の大きさ、方角、断熱性能、日射遮蔽性能 ・エアコンなど、空調機器の性能 ・換気扇の性能 ・給湯機器の性能 ・浴槽の断熱性能
- ・水廻り設備の節水機能 ・水道配管の節水機能 ・照明器具の性能 ・発電設備(太陽光など)の発電性能 ほか ※家電機器は対象外です

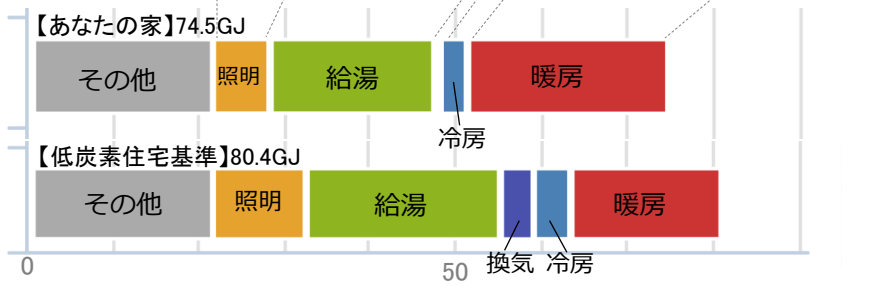
省エネ診断してみよう！ 【例】大阪市内に新築予定のAさんの場合 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

(依頼先住宅会社の標準仕様)
大阪市 木造3階建 延床:121㎡
床断熱材:カネライトEⅠ 30mm
壁断熱材:グラスウール10K75mm
天井断熱材:グラスウール10K100mm
窓:金属サッシ+単板ガラス
給湯器:ガス瞬間式
給水・給湯配管:先分岐式
照明器具:一部白熱灯使用



仕様変更!

- ◆床断熱材:カネライトEⅢ 65mm
- ◆壁断熱材:ロックウール92mm
- ◆天井断熱材:ロックウール155mm
- ◆窓:金属サッシ+Low-E(A10)
- ◆給水・給湯配管をヘッダー方式
- ◆水廻り機器を節水タイプ
- ◆照明器具を蛍光灯又はLED
- ◆給湯機器をエコキュート
- ◆浴槽を高断熱タイプ に変更すると...



→消費エネルギーが **25% ダウン!**
変更前の仕様で、毎月の光熱費(電気・ガス・水道)が20,000円だとすると、単純計算で、毎月5,000円、毎年60,000円の光熱費が削減!地球環境にも優しく家計にも優しい家です。でも、メリットはそれだけではありません・・・。

「認定」されることによる優遇制度

■認定低炭素住宅の優遇制度

●税制の優遇

所得税 個人住民税 平成29年12月31日まで

住宅ローン減税制度の控除対象借入限度額の引き上げ

居住年	控除期間	住宅借入金等の 年末残高の限度額	控除率
平成25年～ 26年3月末	10年間	3,000万円 (一般住宅2,000万円)	1%
平成26年4月～ 29年	10年間	5,000万円 (一般住宅4,000万円)	1%

登録免許税 平成27年3月31日まで

税率を一般住宅特例より引き下げ

所有権保存登記:

0.1% (本則0.4%、一般住宅特例0.15%)

所有権移転登記:

0.1% (本則2%、一般住宅特例0.3%)

■所得税・登録免許税の納税額の例

	特例適用後の納税額	減税額
所得税(ローン減税:10年分)	34.6万円	4.0万円
登録免許税(保存登記等)	4.8万円	0.8万円
計	39.4万円	4.8万円

※住宅価格約2,700万円、住宅ローン借入額約3,200万円(土地代含む)・返済期間35年、年収800万円、配偶者+子供1人と設定

●フラット35Sの対象住宅に

フラット35S(金利Aプラン)の省エネルギー性基準に「認定低炭素住宅」が追加

金利プランの名称	金利引下げ幅
[フラット35] S (金利Aプラン)	当初10年間 年▲0.3%

フラット35Sの毎月の返済額・総返済額の試算

【試算例】

借入額3,000万円、借入期間35年、元利均等返済、ボーナス返済なし、借入金利年1.89%[※]の場合

※平成24年9月において返済期間が21年以上35年以下の場合で取扱金融機関が提供する最も多い【フラット35(買取型)】の金利

下記の試算結果から **フラット35S(金利Aプラン)**
→ **フラット35より約90万円お得です。**

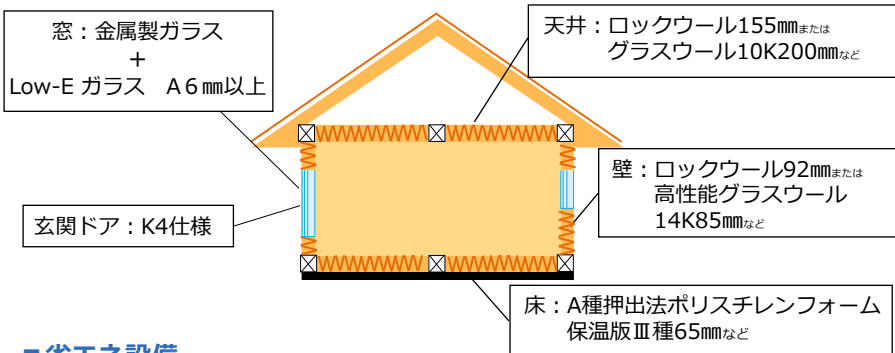
	フラット35	フラット35S(金利Aプラン)
借入金利 [※]	全期間 年1.89%	当初10年間 年1.59% 11年目以降 年1.89%
毎月の返済額	全期間 97,693円	当初10年間 93,183円 11年目以降 96,490円
総返済額	41,031,157円	40,128,761円
フラット35と比較して(総返済額)	—	▲902,396円

(住宅金融支援機構ホームページより)

低炭素住宅の仕様例(木造)

基本プラン

■断熱性能



■省エネ設備



オプションプラン

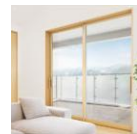
さらに
光熱費
DOWN!



発電量によっては
ゼロエネ住宅も
実現可能です。



太陽光発電



樹脂複合サッシ



高効率エアコン



ヘッダー配管



雨水タンク

大阪市内で低炭素住宅
認定第1号取得!!

●ご相談・お問い合わせ

企画:(株)イワイ 営業企画推進部

- 商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色柄が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 参考資料: パナソニック(株)エコソリューションズ社「低炭素住宅のススメ」
- 省エネ診断の光熱費削減シミュレーションはある家庭の一例です。生活スタイルや料金プランにより、削減量は変動します。
- この資料の記載内容は2013年4月26日現在のものです。